

2026 年 2 月 19 日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社  
代表取締役社長兼 CEO 高 崎 正 年  
(コード 3121 東証スタンダード)  
問合せ先 執行役員 CFO 加藤 東司  
(TEL 03-6434-5540)

## 販売用不動産の売却に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会で、下記の通り、販売用不動産を売却することを決議いたしましたので、ご報告させていただきます。

### 1. 売却する物件の概要並びに日程

- |            |                      |
|------------|----------------------|
| (1) 所 在 地  | 東京都杉並区               |
| (2) 種 類    | 共同住宅                 |
| (3) 構 造    | 軽量鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき 3 階建  |
| (4) 契約締結日  | 2026 年 2 月 19 日      |
| (5) 決済・引渡日 | 2026 年 3 月 13 日 (予定) |

### 2. 売却先の概要及び売却価格

売却先の概要並びに売却価格につきましては、売却先との守秘義務に基づく売却先の意向により、公表を控えさせていただきます。なお、当社と売却先との間には、資本関係、人的関係、取引関係はなく、属性について問題はありません。

### 3. 業績等に与える影響

物件の売却による売上高並びに売却益 90 百万円程度（営業利益）を、2026 年 10 月期第 2 四半期に計上いたします。

本物件の売却による業績等に与える影響につきましては、2025 年 12 月 12 日公表いたしました 2026 年 10 月期の連結業績予想に織り込んでおります。

なお、当該不動産は、安定的に賃貸収入を確保するため、長期的に保有しながら、売却により十分な利益が見込める場合には売却することを目的に取得しました。これまで、売却の見通しがなかったことから、連結貸借対照表上、有形固定資産としておりましたが、売却により十分な利益を確保できる見通しが立ったことから、2026 年 1 月に保有目的を変更し、有形固定資産から販売用不動産に振り替えることとし、当該不動産の売買取引は営業取引として会計処理いたします。

### 4. 今後の方針

当社は、安定的収益基盤の源泉として、長期的に収益用不動産を保有しておりますが、積極的に、保有物件の売却を行いながら、利益とキャッシュフローを確保し、より、収益性の高い案件への投資を行い、投資会社として収益性の向上をはかってまいります。

以 上